

1部 環境経済論試験(第1学期)問題用紙

※解答はすべて解答用紙に記入し、問題用紙は持ち帰ること。

I. ある企業の私的な総費用曲線が、 $q^2 + 5$ で表され、この企業で生産される商品の需要関数は、 $q = -p + 9$ で表されるものとする。この設定に基づき、下記の設問に答えよ。 @3点×7問=21点

- (1) この企業の限界費用MCを求めよ。
- (2) この企業の最適生産量はどれだけか。
- (3) このときの価格はいくらになるか。
- (4) この企業の生産活動において外部不経済が発生するとする。外部不経済の大きさは生産量に比例し、生産量が1単位増加するごとに1ずつ増えるとする。この場合、この企業の社会的限界費用SMCはどう表されるか。
- (5) 外部不経済の大きさに相当する税を賦課した場合、この企業にとって最適な生産量はいくらとなるか。
- (6) 外部不経済の大きさに相当する税を賦課した場合、賦課しなかった場合に比べて、生産量はどれだけ減るか。
- (7) 設問5、設問6の下線部は一般に何とよばれるか。

II. 以下の文章を読み下記の設問に答えよ。 @3点×25問=75点

○公害問題の原点といわれるのが明治期に発生した足尾銅山鉍毒事件である。(ア)らは足尾銅山の廃止を求める運動を展開した。(ア)は1910年10月に衆議院議員を辞職し、12月に(イ)事件を引き起こす。銅の精錬過程で発生する有毒な(ウ)は高度経済成長期に問題となった大気汚染の原因物質のひとつでもある。

○水俣病の原因物質は(エ)である。(A)年の第一次訴訟の判決で原告勝訴が確定したものの、未認定患者による訴訟がその後も続き、(B)年には(オ)法が成立・施行された。それでも問題は解決せず、(C)年3月には第二世代訴訟の熊本地裁判決があった。(エ)による疾病は世界的な公害病でもあり、(D)年には「(エ)に関する(カ)条約」が採択され、(E)年に発効した。(エ)の大気への排出の3~4割は(キ)の小規模な採掘・精錬によるといわれる。

○四日市ぜん息も四大公害訴訟のひとつである。(F)年に原告勝訴の判決があった。この判決は(ク)法の制定に影響を与えたとされる。

○(G)年は環境問題を議論するための初の α 国連の会議が開かれた年でもある。わが国ではその前年に現在の(ケ)の前身である省庁が発足している。

○ β 地球サミットが開催された翌年、わが国では(コ)法が制定された。(コ)法に基づき、中期的な環境政策の方向を示す(サ)が策定される。 γ 最新の(サ)は(H)年4月に策定された。

○フランク・ナイトに始まるアメリカの(シ)学派のひとりで(I)年に没したコースはコースの定理で有名である。(シ)学派は(ス)メカニズムの有効性を強く主張する理論的立場をとっている。

- (1) 文中の(ア)~(ス)にあてはまる語句や人名を答えよ。
- (2) 文中の(A)~(I)にあてはまる数値を答えよ。
- (3) 文中の下線部 α と下線部 β のアルファベットの会議の略称を答えよ。
- (4) 文中の下線部 γ で新たに盛り込まれた概念をアルファベットの略号で答えよ。

III. 環境経済論1の講義について、思うところを忌憚なく述べよ。改善すべき点なども歓迎。 @4点×1=4点

【解 答 例】

I ~ II 1問3点×32問=96点

I

1 MC = 2 q	2 3	3 SMC 6
4 SMC = 3 q	5 9 / 4 (2. 2 5)	6 3 / 4 (0. 7 5)
7 ピグー税		

解法

(1) $TC = q^2 + 5 \rightarrow MC = (q^2 + 5)' = 2q$

(2) $q = -p + 9 \rightarrow p = -q + 9$ $p = MC$ なので、 $-q + 9 = 2q \rightarrow 3q = 9 \rightarrow q = 3$

(3) $p = -3 + 9 = 6$

(4) $3q$

(5) $-q + 9 = 3q \rightarrow q = 9 / 4$

(6) $3 - 9 / 4 = 3 / 4$

Ⅱ

(1)

ア 田中正造	イ 天皇直訴	ウ 二酸化硫黄	エ 水銀
オ 水俣病救済特措法	カ 水俣	キ 金	ク 公健法
ケ 環境省	コ 環境基本	サ 環境基本計画	シ シカゴ
ス 市場			

- ウ. SOxや硫黄酸化物でも可.
- エ. 後の文章で「(エ) 条約」が出てくるので、有機水銀は不可.
- オ. 「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法」なども可.
- ク. 「公害健康被害の補償等に関する法律」なども可.

(2)

A 1973	B 2009	C 2014	D 2013	E 2016	F 1972
G 1972	H 2018	I 2013			

(3)

α UNCHE	β UNCED
----------------	---------------

(4)

γ SDGs

(4) 後ろのsは小文字.

Ⅲ 4点

※何か書いてあれば可.